

シルバー流山

第 171 号 平成 28 年 9 月 15 日

発 行 公益社団法人 流山市シルバー人材センター TEL 04-7155-3669

〒 270-0114 流山市東初石3-103-18 FAX 04-7154-1839

URL : <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/> E-mail : nagareyama@sjc.ne.jp

9

平成28年度「地区懇談会」を開催します

下記日程で地区懇談会を開催しますので、多くの会員の参加をお願いします。参加の取りまとめは、各地区の理事・班長が行っています。会員の皆様が地区ごとに懇談し、シルバー人材センター会員相互の理解を深め、社会参加のあり方などを考えることによって、地域社会への貢献を図っていきましょう。

◎今年度の共通テーマ 「安全・ボランティア・健康管理」

地区	担当理事	実施日	時間	会場	合同開催 (地区)
1	市毛 和男	11月26日(土)	13時30分～16時	北部公民館	1・3
2	前田 良助	11月12日(土)	13時30分～16時	森の倶楽部	
3	西村 貞男	11月26日(土)	13時30分～16時	北部公民館	1・3
4	根岸 秀男	11月27日(日)	13時～16時	江戸川台福祉会館	
5	佐藤 京子	10月28日(金)	17時～19時	シルバー人材センター	5・6
6	遠藤 義二	10月28日(金)	17時～19時	シルバー人材センター	5・6
7	横田清四郎	10月29日(土)	16時15分～18時30分	平和台福祉会館	
8	岡野 三雄	11月18日(金)	17時～19時	野々下福祉会館	
9	池内 弘行	10月22日(土)	15時30分～18時	南流山福祉会館	
10	山中 重郎	11月5日(土)	13時30分～16時	名都借福祉会館	

流山花火大会の清掃ボランティアに参加!

8月26日(金)、流山花火大会が三郷花火大会と同日開催され、多くの来場者で賑わいました。

その翌日の午前6時から花火の打ち上げ場所である三郷市側の江戸川河川敷野球場で、多くのボランティアの人たちと一緒にシルバー人材センター23人の会員が花火後の清掃を行いました。2時間の作業でしたが、草が濡れているので長靴が最適でした。清掃には多くの方が参加しましたので、午前8時には綺麗な野球グラウンドになりました。

参加していただいた会員の皆様、ありがとうございました。今後も毎年、地域貢献活動の一環として流山花火大会のボランティア活動に参加していきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。(事務局・記)



高めよう自主・自立・共働・共助の基本理念

理事会

活動報告

『平成 28 年度第 5 回理事会』 8 月 8 日 (月)

【報告事項】

- ① 平成 28 年 6 月のシルバー人材センターの運営状況は、昨年比会員数 1 名増（男性 2 名減、女性 3 名増）、事業実績は前月同様流山体育館の夜間の仕事がなくなったことなどにより減少となりました。但し、就業率は 75.7%（派遣従事者=11 名を含めると 77.2%）となり前年同月比実質 0.9%増となっています。
- ② 流山花火大会の翌朝の清掃ボランティアに 23 名の応募がありました。
- ③ 7 月 25 日・27 日に接遇力向上研修が実施され、福社会館就業者を中心に 82 名が参加しました。話がよく理解出来た、役に立ったとの声が半数以上の方からあり、好評裡に終わりました。
- ④ 流山市長に対し、シルバー人材センター事業への支援を前田会長と全国シルバー人材センター事業協会連名の文書で要請します。

【協議事項】

- ① 7 月の新入会員 6 名（男性 6 名）の承認と、退会会員 1 名（男性 1 名）の報告が行われました。
- ② 今年の地区懇談会のメインテーマは、安全・ボランティア・健康管理のいずれかを各地区で選択することに決まりました。地区懇談会は 10 月より逐次開催される予定です。
- ③ 野々下福社会館・児童センターの指定管理者の応募については、今後の検討課題とすることになりました。
- ④ 今年度会費未納者は、8 月 1 日現在 78 名となっています。今後の督促をどのように行うか協議しました。
- ⑤ 流山市民まつりの参加に当たり、自転車駐輪場整理ボランティアの募集とブース管理に理事・監事全員が参加することを決定しました。(西村 貞男・記)

委員会

『事業運営推進委員会』 9 月 7 日 (水)

①センター事業運営状況 ②各委員会等の報告事項 ③新入会員の承認および退会会員の報告
④地区懇談会の場所・日程 ⑤流山市平成 29 年度予算編成に対する要望 ⑥指定管理者応募について ⑦長期就業会員の異動 ⑧平成 28 年度補正予算計上 ⑨流山市民まつり協力体制 等について協議しました。(根岸 秀男・記)

『適正就業委員会』 8 月 19 日 (金)

長期就業による異動対象者へは 9 月中に通知します。条件の見直しを進めて来ましたが昨年同様の条件を継続します。また今年度より適正委員も面談に同席することになりました。適正就業の直近 3 ヶ月間の実績報告が事務局よりあり、恒常的に就業時間が多い職場への訪問を行い、適正就業化を検討することとし、9 月の職場訪問の対象としました。会員へのアンケートも昨年同様実施し、継続的な変化を把握することにしましたので、ご協力をお願いします。(岡野 三雄・記)

『安全就業対策委員会』 8 月 12 日 (金)

シルバー人材センター資材置場にて、安全就業対策委員（吉田・市毛・高・工藤）および事務局（塚田）の 5 名で器具点検を行い、植栽班・除草班で使用されている器具・掃除用具の点検、補修整備、補充等を行いました。又使用不能となった物は廃棄処分としました。(工藤 新治・記)

『館長等会議』 9 月 5 日 (月)

平成 28 年度第 3 回会議において以下の事項について協議しました。
事務局から ①接遇研修の報告 ②緊急時の各館の連絡体制について ③各施設から事務局への繰出金及び備品購入について ④金融機関のキャッシュカードの取り扱いについて ⑤平成 29 年度予算に係る市への要望事項について の報告がありました。各施設から ①自主事業報告 ②課題報告 等がありました。(石橋 建二・記)

『成年後見事業 PT』 8 月 16 日 (火)

7 月 29 日の社会福祉協議会（以下社協という）との勉強会を踏まえて、PT としての今後の活動方針の検討を行いました。成年後見事業は社協として当面取り組まないとの考えであったが、PT として社協とのつながりは保つべきという考え方で、「日常生活自立支援事業」支援員の募集について、社協の担当者と打ち合わせをすることになりました。(西村 貞男・記)

あわてない 余裕の心が 事故防ぐ

流シ会だより

「流シ会」は「流山シルバー会」の略称です

秋の一泊旅行 11月16日(水)～11月17日(木)

シルバー会員向けの一泊二日親善旅行を実施します。行先は、福島県飯坂温泉です。ご参加いただき、すがすがしい秋の風景をご堪能ください。

『平成28年度第5回役員会』 8月15日(月)

①一泊二日親睦旅行・11月16日(水)～17日(木)の実施内容の検討及び募集案内を9月号会報に折り込むこと ②歌声広場を8月29日(月)に開催すること ③8月15日現在の会員数と会費徴収状況及び会員募集方法の確認 等について打合せました。(平澤 正征・記)



アルプスの牧場

♪第5回歌声広場を開催♪ 8月29日(月)

台風の影響で天候不順の中、多数の方が参加されました。日本の叙情歌・哀愁歌をテーマに唄いました。

次回は**10月31日(月)**に開催します。その場でリクエストを受けて唄う方法も取り入れたいと思います。(横田 清四郎・記)

←左の写真は歌のイメージです

同好会	ゴルフ同好会	10月20日(木) 8:30 スタート	野田市PG・ひばりコース
	パソコン同好会	9月20日(火) 14:00 ~	コミュニティプラザ
	写真同好会	9月27日(火) 13:30 ~	コミュニティプラザ

《熱中症で緊急入院した事案発生》

8月25日(木)11時30頃、植栽会員(72才男)が仕事に、吐き気、目まい、大量の発汗等、熱中症の症状が出たため、東葛病院に緊急入院しました。医師の診断によれば、病院に来ないで家に帰って寝ていたら生死に関わる様な状態だったと云うことでしたが、幸いに4～5日入院して様を見たと云う事ですみました。

今年は例年になく残暑が厳しい様です。熱中症対策を徹底してください。

①真夏日・猛暑日は、半日で仕事を切り上げる等の作業管理を図ること ②普段から心臓病、高血圧等の持病を抱えている人は、より一層の自己管理を徹底すること。また周りの方たちも注意して見守り、互いに熱中症に掛らない様注意すること ③症状から熱中症が疑われるときは、早期に病院に行き、医師の診断を仰ぐこと ④特に小休止、水分補給、塩分補給等を小まめに行い、体調管理を図ること。(工藤 新治・記)

成年後見制度について(最終回)

6 市民後見人としての法人後見人の必要性

成年後見人の担い手不足に対応するため、厚労省が老人福祉法の改正(平成24年4月施行)を行い、市町村において市民後見人を養成、活用することで成年後見人を確保することとなりました。地元密着型で後見報酬は低額だといわれています。第三者が個人で成年後見人として家裁に選任される可能性は低いので、どうしても法人後見人が必要となります(理由は、個人では代替が効かないが、法人であれば後見担当者の代替が効くからです)。

(1) 現状の問題点

- 申立て費用や後見報酬の経済的負担が大きい
- 後見人候補が見当たらない
- 市町村長の申し立て制度が十分に活用されていない
- 身寄りのない高齢者で後見人を必要としている人が増加している
- 制度に関する情報提供と相談体制が不十分である

(2) 第三者後見人の受け皿としての法人後見人の必要性

- 弁護士会、司法書士会、社会福祉士会等の登録者だけでは対応できない
- 後見報酬が高く(平均2万円)安い報酬で引き受ける法人後見人が必要
- 地元密着型の法人後見人が必要

7 法人後見人の役割

第三者後見人が個人の場合、その人に何かあった時(事故、死亡等)に代替する人がいません。法人であれば、何かあった場合には組織内の人が代替できます。それが法人としてのメリットです。また組織が継続している以上、組織内の世代交代も進み継続して事業が行えます。

これが地域における市民後見人としての法人後見人の役割だと思います。困っている人を手助けする、大きなボランティア活動です。会員の皆様にも大いに関心を持っていただき、当センターでの事業化にお力添えをいただきたいと願っております。(西村 貞男・記)

このヒヤリ 忘れず生かし 安全作業

事務局だより

TEL 7155-3669

FAX 7154-1839

会員数：平成28年8月31日現在

計	745	男性	604	女性	141
---	-----	----	-----	----	-----

9月の予定

日	曜	行事予定
16	金	
17	土	学習教室
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	入会登録説明会（初石C） 配分金支払日
21	水	
22	木	秋分の日 学習教室
23	金	
24	土	学習教室
25	日	
26	月	
27	火	入会登録説明会（南流山C）
28	水	
29	木	学習教室
30	金	

10月の予定

日	曜	行事予定
1	土	学習教室
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	事業運営推進委員会
6	木	学習教室
7	金	広報編集委員会 安全パトロール
8	土	学習教室
9	日	
10	月	体育の日
11	火	理事会
12	水	
13	木	学習教室
14	金	適正就業委員会
15	土	シルバー流山発行 学習教室

◎新会員のご紹介（敬称略） ○数字は地区名

⑥小宮 清 ⑨鉄原 貢 ⑨近藤 三佐人 ⑨清水 澄宜 ⑩増田 彰子

◎会費納入のお願い

平成28年度会費の納入はお済みですか？ 会費（1,200円）の納入期限は5月31日でしたが、支払いをお忘れの方がおられます。昨年度の会費を遅れて納入した会員が今年度の会費を納入したと勘違いされているケースもあるようです。今一度、手持ちの領収書を確認し、未納の方は、速やかに納入してください。

納入方法：事務局へ持参、または、銀行振込。振込先が分からない方は、事務局までお問い合わせください。

◎「市民まつり」自転車整理ボランティアを募集します。

①日時：10月30日（日）8時30分～正午、正午～15時30分の2交替制 ②場所：生涯学習センター周辺 ③内容：自転車整理 ④応募期限：9月30日（金） ⑤応募方法：事務局に連絡ください。（TEL 7155-3669） *詳細は、応募者に別途連絡します。会員の皆様のご協力をお願いします。

◎急募！福祉施設デイサービス送迎車両運転手

福祉施設デイサービス送迎車両の運転手を募集中です。①勤務場所：平和台または小屋 ②勤務時間：朝と夕方各2時間程度 ③資格：普通自動車免許を保有する68歳以下の会員 詳細は事務局へ問い合わせ

◎秋の交通安全運動の実施

9月21日から30日まで秋の交通安全運動が展開されます。今回のスローガンは「伝えよう 自分の存在 反射材」で、重点目標として ①子どもと高齢者の交通事故防止 ②夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止 ③すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ④飲酒運転の根絶 が掲げられています。「事故を起こさない」だけでなく、「事故に逢わない」ためにも、ひとり一人に交通安全思想の浸透を図り、交通事故防止の徹底を図ることが大切です。

【就業情報説明会】 シルバー人材センターでは、毎年、就業に関する運用基準に基づき、原則、同一職場に5年以上長期就業する会員を対象に就業場所の見直し等の作業を行っています。平成29年4月（現在募集中のものを含む）からの就業場所として ①福祉会館 ②放置自転車の保管 ③道路反射鏡の清掃 ④違法看板撤去 ⑤エコセンターの受付 ⑥植栽 ⑦除草 などがあります。これらの業務に就業を希望する会員を対象に説明会を開催します。

開催日時：9月30日（金）14時00分から 場所：シルバー人材センター2階会議室

編集後記

9月は旧暦で長月と云われています。百人一首に「今来むといひしばかりに長月の有明の月を待ち出つるかな」と云う歌がありますが、秋の夜長を、夜明けの月になるまで胸をときめかせながら待ち人を待っていたのでしょうか。認知症の気になる年齢になりました。認知症予防には胸をときめかず、ドキドキさせることが大変効果があると云われています。永年つれそった老妻ですが、胸をときめかず場面があつていいかも・・・。お互い認知症にならないために。

＜編集委員＞

西村貞男 横田清四郎
池内弘行 佐藤京子
海老原廣雄

気を抜かず 今日も心に 初心者マーク